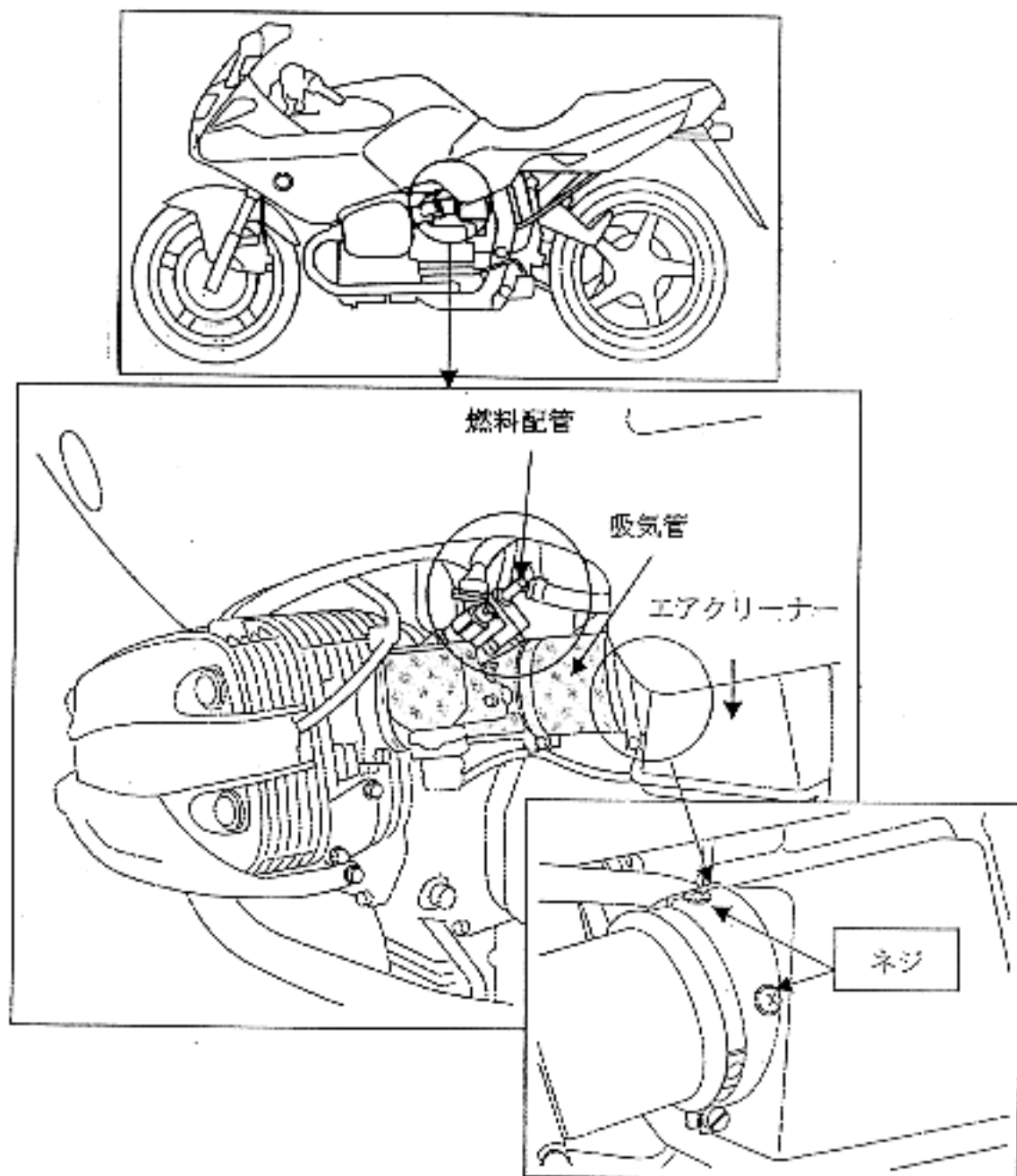


改善箇所説明図



基準不適合箇所

原動機とエアクリナー間にある吸気管の取り付けが不適切なため、そのままの状態で使用続けると原動機始動時にバック・ファイヤーが発生した場合、当該吸気管が脱落して原動機が始動できなくなり、最悪の場合、当該吸気管に取り付けられている燃料配管に亀裂が生じ、燃料が漏れて火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、当該吸気管とエアクリナーの取付をネジ止めする

識別

左右吸気管上のネジの有無。

注：□ は追加部品を示す